様式１

オキシダントに係る緊急時の措置実施計画（変更・廃止）届出書

　　 年 月 日

　　(あて先)

埼玉県 環境管理事務所長

届出者

電　話

ＦＡＸ

　埼玉県大気汚染緊急時対策要綱第７第２項の規定により、オキシダントに係る

　　緊急時の措置の実施計画を作成（変更・廃止）したので、次のとおり届け出ます。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 工場又は事業場の名称 |  |
| 工場又は事業場の所在地 |  |
| 緊急時の電話番号 |  |
| 緊急時のＦＡＸ番号 |  |
| 緊急時の措置実施計画 | 別紙のとおり |

備考　緊急時の電話番号及びＦＡＸ番号は、緊急時の発令又は解除を行った時に、

　　　　　必要な措置を講ずるように協力を求め、若しくは命令等を行う場合に使用する。

別紙

緊急時の措置実施計画（オキシダント）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ばい煙発生施設の種類 | | |  |  |  | 平均削減率    （％） |  |
| ばい煙発生施設のバーナー  の燃料の燃焼能力（ℓ／ｈ） | | |  |  |  |
| 夏期１時間あたりの通常燃料  　使用量 （ℓ／ｈ）  　硫黄分 （ ％ ） | | |  |  |  |  |
| 緊  急  時  に  お  け  る  ば  い  煙  削  減計  画 | 予  報  時 | 燃料使用量(ℓ／ｈ) |  |  |  |  |
| 硫黄分 （％） |  |  |  |
| 削減率 （％） |  |  |  |
| 注  意  報  時 | 燃料使用量(ℓ／ｈ) |  |  |  |  |
| 硫黄分 （％） |  |  |  |
| 削減率 （％） |  |  |  |
| 警  報  時 | 燃料使用量(ℓ／ｈ) |  |  |  |  |
| 硫黄分 （％） |  |  |  |
| 削減率 （％） |  |  |  |
| 重大緊急報時 | 燃料使用量(ℓ／ｈ) |  |  |  |  |
| 硫黄分 （％） |  |  |  |
| 削減率 （％） |  |  |  |

備考１ 計画は、ばい煙発生施設ごとに記入する。ただし、ばい煙発生施設が多数にあり、この用紙に

　　　書ききれない場合は、合計だけを記入し、明細を別紙としてもよい。

　　２　 要綱別表４中の重油換算は、重油１０ℓ当たりが液体燃料は１０ℓに、ガス燃料は１６㎥に、　　　固体燃料は１６㎏にそれぞれ相当するものとして本計画に記載すること。

　　３　 要綱別表６中の燃料使用量の削減に準ずる措置を行う場合は、その措置の内容を各相当欄

　　　に記入すること。

　　４ 　通常燃料使用量は、４～１０月の１３～１６時における１時間当たりの予定使用量とする。

　　５ 　生産に必要な施設、発酵、蒸留、溶融のための施設及び夏期の昼間における通常燃料使用　　　　　量がバーナー定格（最大能力）の２０％以下の施設は上記計画に含めなくてよい。

　　６ 　夏期に交互使用する複数の施設である場合は、燃焼能力が大きい方の施設について記載す

　　　ること。